

10年使えるタオルを実現する  
タオルメンテナンス

## IKEUCHI ORGANIC 株式会社

いけうちオーがにつくかぶしがいしゃ

## 会社情報

所在地 愛媛県今治市延喜甲762番地

電話番号 0898-31-2255

HP <http://www.ikeuchi.org>

設立 1953年

代表者 代表取締役 池内 計司

従業員数 47人



## 会社概要

「最大限の安全と最小限の環境負荷」を理念にオーガニックコットン100%で作る今治タオルの製造会社。工場・直営店の消費電力を100%風力発電でまかなっている。2014年に社名を池内タオルからIKEUCHI ORGANICに変更し、全製品赤ちゃんが口に含んでも安全な認証を取得。同社の創る製品は食品であるという考えの下、創業120周年にあたる2073年までに、赤ちゃんが食べても安全なタオルを創る目標を掲げている。



## 選定分野

サステナビリティ  
(環境配慮)

最小限の環境負荷を追求する持続可能なものづくり

「最大限の安全と最小限の環境負荷」を理念に、23年にわたり持続可能なタオルを製造、その精度は年々進歩。使用するオーガニックコットンは、①3年以上無農薬 ②遺伝子組替の種子は使用しない ③フェアトレードであるの基本を厳守。1989年に生まれた「エコマーク」をいち早く取得。1992年には「川の水より透き通る排水を出す」とまで言われる、世界最高水準の染色工場を共同建設。以降、廃水はCOD15PPM以下という驚異的なレベルで自然に返している。1999年、天然繊維の製造メーカーとしては日本で初めて、ISO14001を取得。翌年にはISO9001も取得。2014年、全製品において、赤ちゃんが口に含んでも安全なレベル、国際認証エコテックス規格100・クラス1を取得。2014年以降はオーガニックコットン専業となり、ネームタグ、ミシン糸まですべてオーガニック化を実現。また、2002年以降、生産販売時に使用する電力は100%グリーン電力化しており、「風で織るタオル」という愛称で呼ばれることも多い。年間25万KWの風力発電を使用し、二酸化炭素は年間約100トンの削減を実現。2013年、国際的な環境ラベル「WindMade」認定を日本で初めて取得。人体に安全で環境負荷の少ないローインパクト・ダイの考え方に基づいてタオルを染色するなど、環境配慮を徹底している。

素材へのこだわり・環境に配慮した  
ものづくり

海外展開

世界20数カ国に直接販売する自社ブランド

1999年に海外向けの自社ブランド「IKT」を展開。2001年1月の「カルフォルニア・ギフトショー」に出展以来、2002年以降はニューヨークに拠点を移し、初期段階では現地事務所設置などによって、「abc carpet&home」などのハイエンド店での取り扱いをスタートさせる。2002年に全米最大規模の「ニューヨーク・ホームテキスタイルショー」で日本製品としては初となる、ベスト・ニュープロダクト・アワード(最優秀賞)を受賞。これがきっかけとなり、2003年には伊勢丹新宿店に「IKT」のコーナーができるなど、帰国子女的ブランドとして日本国内での知名度がアップ。輸出営業の業務は全て自社内のスタッフで完結しており、直接販売の方針を海外でも徹底。ドイツ「アディダス」にはハイエンドスニーカーの内張素材としてIKEUCHI ORGANICのオーガニックコットン100%のタオル生地を納品するなど、海外企業とのコラボ商品も多岐にわたる。2020年には台湾にIKEUCHI ORGANIC TAIWAN(池内有機店)を2店舗開設。2021年実績では輸出比率は約18%を占め、世界20数カ国のセレクトショップで愛用されている。今後はWEBサイトを全面改訂し、WEB STOREを中心に海外展開の強化を図っている。

「ニューヨーク・ホームテキスタイルショー」で  
「New Best Award」受賞